

# 図説：世界の非核兵器地帯

2009年、  
全地帯発効!

# 「核兵器のない世界」へのアジアからの貢献 北東アジア非核兵器地帯に進もう

## 中央アジア非核兵器地帯条約(セミパラチンスク条約)

- 締結署名: 2006年9月8日
- 発効: 2009年3月21日
- 地帯の範囲  
下記5か国の領土、全ての水域(港湾、湖、河川)、及びこれらの上空。
- 地帯内に位置する国・地域  
カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン
- 加盟国  
上記「地帯内に位置する国・地域」の5か国。
- 核保有国の対応  
核兵器国に署名が開放される議定書は、「核兵器あるいは他の核爆発装置の使用もしくは使用の威嚇を行わないこと」、条約及び議定書締結国によるいかなる違反行為にも寄与しないこと」を定めている。中、ロは好意的、米英仏は批判的。

## アフリカ非核兵器地帯条約(ペリンダバ条約)

- 締結署名: 1996年4月11日
- 発効: 2009年7月15日
- 地帯の範囲  
アフリカ大陸、OAU\*のメンバーである島しょ国、およびOAU\*の決議によってアフリカの一部とみなされた島々の領土および領海。(地図は、付属書Iに基づいて作成した。小島は示されていない。)
- 【注】インド洋にあるチャゴス諸島に関しては、領有権問題があり、付属書にただし書きが加えられている。この中に米軍基地の島ディエゴ・ガルシアが含まれている。
- 地帯内に位置する国・地域  
アガレガ諸島、アルジェリア、バサス・ダ・インディア、アンゴラ、ベナン、ボツワナ、ブルキナ・ファソ、ブルンジ、カメルーン、カナリア諸島、カーボ・ベルデ、中央アフリカ、チャード、チャゴス諸島、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国(ザイール)、コートジボワール、ジブチ、エジプト、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ユーロパ島、ガボン、ガンビア、ガーナ、ギニア、ギニア・ビサウ、ジュアン・ド・ノバ、ケニア、レソト、リベリア、リビア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モーリシャス、マヨット、モロッコ(1985年にOAUを脱退)、モザンビーク、ナミビア、ニジェール、ナイジェリア、プリンス・エドワード・マリオン諸島、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、レユニオン、ロドリゲス島、セネガル、セイシエル、シエラ・レオーネ、ソマリア、南アフリカ、スーダン、スワジランド、タンザニア、トーゴ、チュニジア、トロメリン島、西サハラ、ウガンダ、ベルデ諸島、ザンビア、ザンジバル、ジンバブエ(一部国名の変更を除き、条約添付資料にもとづいた。)
- 加盟国  
52か国が署名、28か国(アルジェリア、ベナン、ボツワナ、ブルキナ・ファソ、ブルンジ、コートジボワール、赤道ギニア、エチオピア、ガボン、ガンビア、ギニア、ケニア、レソト、リビア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モーリシャス、モザンビーク、ナイジェリア、ルワンダ、セネガル、南アフリカ、スワジランド、タンザニア、トーゴ、ジンバブエ)が加盟。
- 核保有国の対応  
議定書Iでは、条約締結国に対して、および地帯内で、核兵器を使用または使用の威嚇をしないことを定め、議定書IIは、地帯内での核実験の禁止を定め、すべての核保有国に参加を求めている。中、仏、英は、署名・批准、米、ロは署名済み。  
※2002年7月、OAUはアフリカ連合(AU)へと移行。

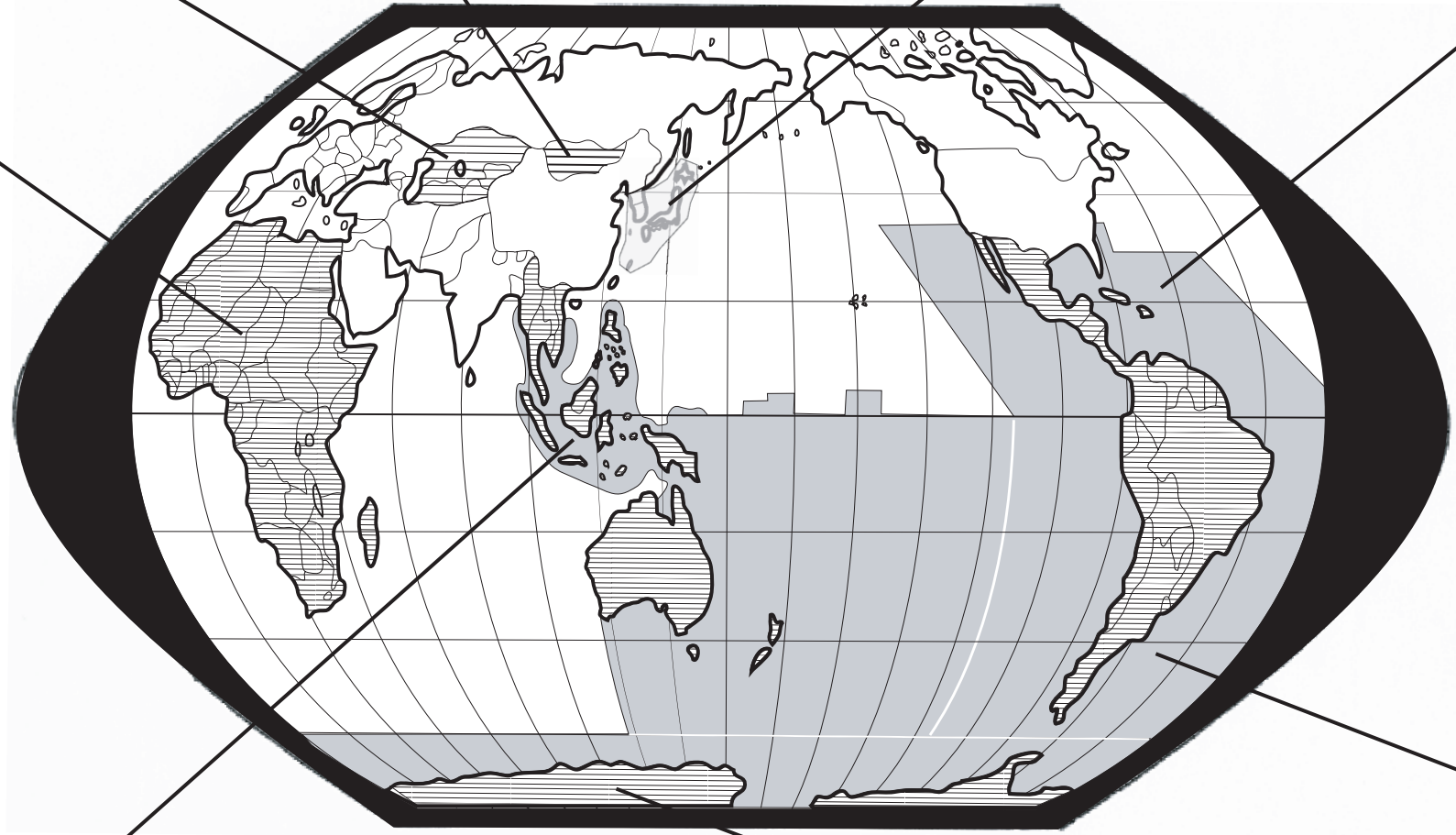
2009年、中央アジアとアフリカでそれぞれ非核兵器地帯条約が発効し、現存する5つの非核兵器地帯条約はすべて「発効済」となった。世界的な核軍縮気運が高まる中、軍事力に依存しない「非核の傘」で平和と安全を確保しようとの、地域発の「ビジョンと行動」がますます求められている。「核兵器のない世界」の実現に向け、今アジアの私たちができる最大の貢献が、「北東アジア非核兵器地帯」設立に向けた具体的な一歩である。私たちは歴史から学んだ。不信、対立と軍拡のサイクルからは何も生まれないことを。力の均衡で安全を維持することは不可能だということを。このアジアの地に根強く残る「冷戦思考」を終わらせるために、私たちが声をあげよう——「いまこそ、北東アジア非核兵器地帯の実現を！」

## モンゴル非核兵器地帯地位

- 1998年12月4日: 国連総会決議で一国の非核兵器地位を認知
- 2000年2月3日: 国内法制定
- 現在、非核兵器地帯地位に基づく中・ロ・モンゴル多国間協定を模索中。

## 北東アジア非核兵器地帯(非政府提案)

- 1990年代半ば以来、さまざまな具体的な非政府提案が登場した。もっとも現実的な案として、朝鮮半島非核化南北共同宣言と日本の非核三原則をつなげ、それを米・中・ロが支持し、核攻撃・威嚇をしない安全の保証を与え「スリー・プラス・スリー」案がある。
- 2004年、モデル「北東アジア非核兵器地帯条約」をピースデボが発表。
- 2008年、民主党核軍縮促進議員連盟が条約案を記者発表。



2010年1月15日 ピースデボ作成

## ラテン・アメリカおよびカリブ地域における核兵器禁止条約\*(トラテロコ条約)

- 締結署名: 1967年2月14日
- 発効: 1968年4月22日
- 地帯の範囲  
北緯35度西経75度の点から真南へ北緯30度西経75度の点まで、そこから真東へ北緯30度西経50度の点まで、そこから斜航線に沿って北緯5度西経20度の点まで、そこから真南へ南緯60度西経20度の点まで、そこから真西へ南緯60度西経115度の点まで、そこから真北へ緯度零度西経115度の点まで、そこから斜航線に沿って北緯35度西経150度の点まで、そこから真東へ北緯35度西経75度の点までの境界。ただし米国領土・領海は除く。(図は、この領域を示している。)
- 地帯内に位置する国・地域  
アンティグア・バーブーダ、アルゼンチン、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、ブラジル、チリ、コロンビア、コスタリカ、キューバ、ドミニカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エル・サルバドル、グレナダ、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンジュラス、ジャマイカ、メキシコ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、ペルー、セント・ルシア、セント・クリストファー・ネイビス、セント・ビンセント、スリナム、トリニダード・トバゴ、ウルグアイ、ベネズエラ  
【注】その他にプエルトリコ(米自治領)やフォークランド諸島(英植民地)など植民地下の島々がある。
- 加盟国  
上記「地帯内に位置する国・地域」の33か国。
- 核保有国の対応  
5核兵器国すべてが、条約締結国に対して核兵器を使用しないこと、または使用すると威嚇を行わないことを定めた付属議定書IIに署名、批准寄託している。  
※1990年に現在の名称に変更された。

## 南太平洋非核地帯条約(ラロトンガ条約)

- 締結署名: 1985年8月6日
- 発効: 1986年12月11日
- 地帯の範囲  
条約の付属書Iに細かく緯度、経度で規定されている。付属書にはそれにしたがって地図が添付されている。図はその地図を再現した。インド洋に面した非核地帯は、オーストラリアの領海で区切られている。インド洋に浮かぶオーストラリア領の島々も非核地帯に属するが、図には示していない。
- 地帯内に位置する国・地域  
オーストラリア、フィジー、キリバス、ナウル、ニュージーランド(NZ)、パプア・ニューギニア、ソロモン諸島、トンガ、ツバル、バヌアツ、サモア、クック諸島(NZ自治領)、ニウエ(NZ自治領)  
【注】その他に植民地下の仏領ポリネシア、米領サモア、ニューカレドニア(仏)などがある。条約は太平洋諸島フォーラム(2000年10月、『南太平洋フォーラム』より名称変更)参加国に加盟が開かれている。したがって、地帯外であるが、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦にも加盟の資格がある。
- 加盟国  
上記「地帯内に位置する国・地域」の13か国。
- 核保有国の対応  
条約締結国に対する核爆発装置の使用または使用の威嚇の禁止、非核地帯内における核爆発装置の実験の禁止を定めた議定書2、3があり、フランスの核実験終了を契機に米英仏が署名し、現在米国以外のすべての核兵器国は批准寄託している。

## 東南アジア非核兵器地帯条約(バンコク条約)

- 締結署名: 1995年12月15日
- 発効: 1997年3月27日
- 地帯の範囲  
東南アジアのすべての国家の領土とその大陸棚、排他的経済水域よりなる区域。(図は200カイリ排他的経済水域を含めて作成した。)
- 地帯内に位置する国・地域  
ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

【注】中国、台湾、ベトナム、フィリピン、マレーシア、ブルネイが領有権を主張する南沙諸島の多くも地帯内にある)

- 加盟国  
上記「地帯内に位置する国・地域」の10か国。
- 核保有国の対応  
5つの核兵器国に対して「条約締結国に対して、および地帯内で核兵器の使用または使用の威嚇をしないこと」を定めた議定書(第2条)への参加を求めている。米は、一方的に核使用を禁じていること、経済専管水域までも地帯に含まれること、から議定書への署名を拒否している。中国は支持しているが未署名。

## 南極条約

- 締結署名: 1959年12月1日(ワシントン)
- 発効: 1961年6月23日
- 地帯の範囲  
南緯60度以南の地域・ただし公海については他の国際法の権利を侵害しない。
- 地帯内に位置する国・地域  
なし。南極での領土権は凍結されている(第4条)。
- 加盟国  
5つの核兵器国を含む47か国。